

令和4年度

わかりやすい



加西市の予算

加西市

目 次

令和4年度予算の全体像	1
歳入の状況（一般会計予算）	2
歳出の状況（一般会計予算）	3
令和4年度の主要事業	
① 子育て支援・教育環境の充実に関する予算	4～9
② 産業振興と地域ブランドの強化に関する予算	10～13
③ 健康づくりと福祉の充実に関する予算	14～17
④ 都市基盤づくりと定住促進に関する予算	18～23
⑤ 住民主体のまちづくり・人づくりの推進に関する予算	24～26

令和4年度予算の全体像

令和4年度加西市の予算総額は、449 億 8,100 万円 です。

■ 一般会計予算 224 億円

加西市の行政運営の基本的な経費を計上した予算です。税金や国、県からの交付金などが主な収入で、加西市の事業全般に使います。

令和4年度は、3年度と比べて5億6,000万円増加しています。

	本年度予算額	対前年度比
・一般会計	224 億円	+ 2.6%

■ 特別会計予算 108 億 8,644 万円

特定の収入を特定の目的に対してのみ使用する予算です。加西市には、以下の5つの特別会計があります。

	本年度予算額	対前年度比
・国民健康保険特別会計	48 億 3,300 万円	△ 3.7%
・介護保険特別会計	51 億 6,400 万円	+ 4.1%
・後期高齢者医療特別会計	7 億 1,700 万円	+ 2.4%
・公園墓地整備事業特別会計	2,300 万円	△ 4.2%
・産業団地整備事業特別会計	1 億 4,944 万円	△ 84.1%

■ 企業会計予算 116 億 9,456 万円

特定の事業について、その事業に関わる利用料金などの収入をもってその事業に充て、民間企業と同様、独自に採算を行っている予算です。加西市には、以下の3つの企業会計があります。

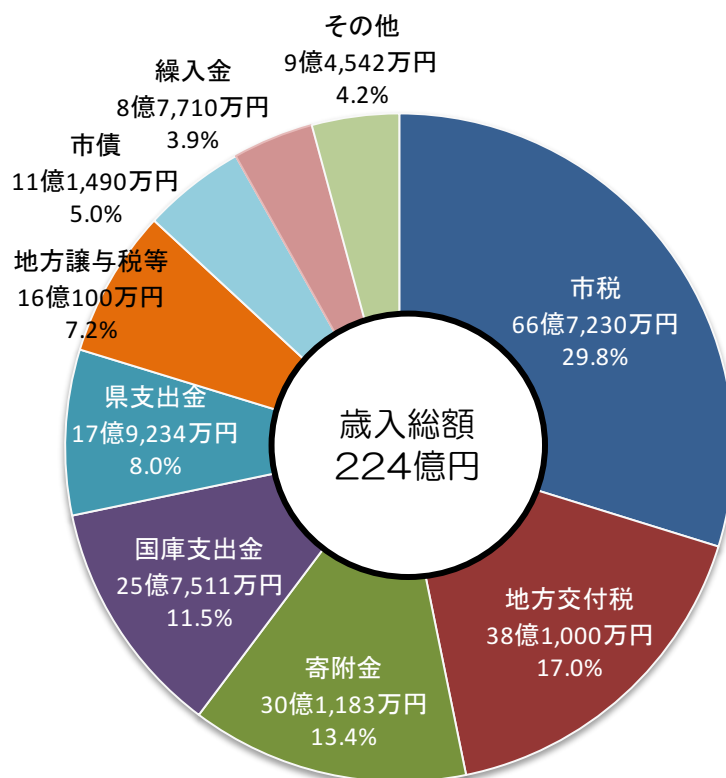
	本年度予算額	対前年度比
・水道事業会計	15 億 5,198 万円	△ 25.4%
・下水道事業会計	41 億 663 万円	△ 1.8%
・病院事業会計	60 億 3,595 万円	+ 0.6%



歳入の状況(一般会計予算)

1年間の収入のことを『歳入』と言います。歳入には、市民のみなさまに納めていただく税金をはじめ、国や県からの収入、銀行等からの借り入れのほか、施設等の使用料や手数料などがあります。令和4年度の歳入の内訳は次のとおりです。

【歳入の内訳】



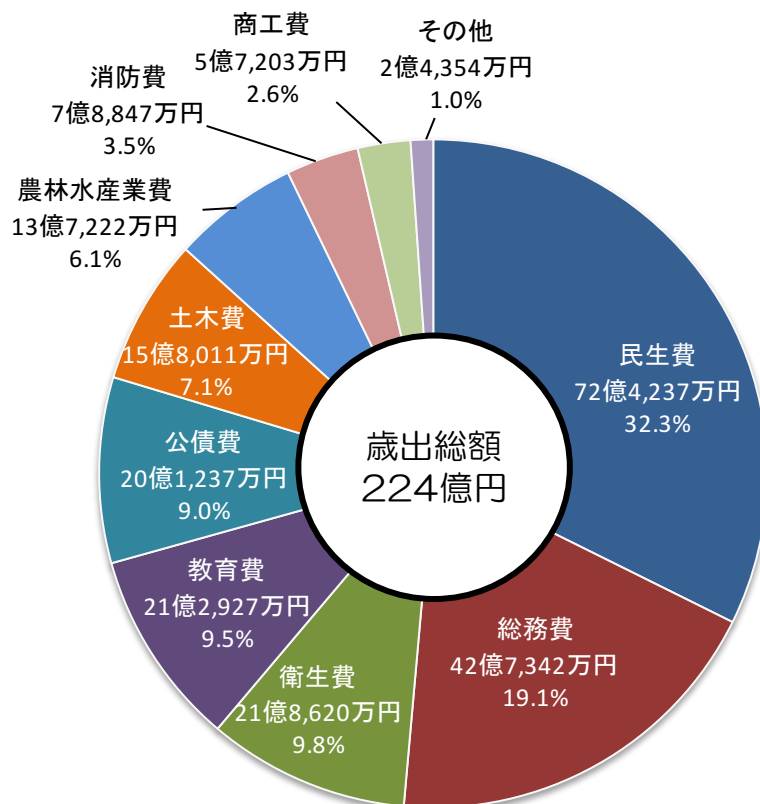
【歳入の区分】

市 税	市民税、固定資産税、都市計画税、軽自動車税、たばこ税
地方交付税	地方の財源を調整するために国から交付されるもので、使い道は限定されません
寄附金	ふるさと寄附金(ふるさと納税)など
国庫支出金	特定の事業費用に充てるため、国、県が市に支出する補助金や委託金など
県支出金	
地方譲与税等	国が徴収し、地方に譲与する税で、自動車重量譲与税や地方揮発油譲与税、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金など
市 債	市の借金
繰入金	財政調整基金等からの繰入
その他	施設等の使用料や手数料など

歳出の状況(一般会計予算)

1年間の支出のことを『歳出』と言います。歳出には、福祉、教育、消防など市民の暮らしに関わる経費をはじめ、都市基盤の整備や環境施策に関わる分野に使われる経費などがあります。令和4年度の歳出の内訳は次のとおりです。

【歳出の内訳】



【歳出の区分】

民生費	福祉や子育て支援などにかかる費用
総務費	市の全体的な管理などにかかる費用
衛生費	ごみ処理や環境対策、健康づくりなどにかかる費用
教育費	学校や生涯学習などにかかる費用
公債費	市の借金を返済する費用
土木費	道路や公園の整備などにかかる費用
農林水産業費	農業や林業などにかかる費用
消防費	消防救急にかかる費用
商工費	商工業や観光の振興などにかかる費用
その他	議会費、労働費など

①子育て支援・教育環境の充実に関する予算

■ かさいすくすく子育て定期便 1,200 万円

(担当 健康課)

生後3か月から満1歳になる月までの乳児を養育する世帯に、毎月、子育て経験のある方がオムツやミルクなど子育て用品(3,000円分程度)を宅配し、子育て相談や情報提供を行います。育児の孤立化を防ぎ、精神的・経済的負担を軽減します。(10月開始予定)

〈主な内容〉

事業運営費 985 万円

配達品 215 万円

〈財 源〉

市の負担額 1,200 万円



■ 出産祝い金 1,000 万円

(担当 健康課)

令和4年度中に生まれ、最初に加西市で住民登録をする赤ちゃんの保護者に、対象児1人につき5万円分の地域通貨(ねっぴ〜Pay)を支給します。

〈主な内容〉

給付金 1,000 万円

〈財 源〉

市の負担額 1,000 万円



■ こども食堂補助金 84 万円

(担当 地域福祉課)

子どもの居場所や地域の人々につながる場としての役割をもつ、こども食堂の運営を支援します。

〈主な内容〉

補助金 84 万円

〈財 源〉

市の負担額 84 万円



■ 「アスモ」運営事業

3,200 万円

(担当 産業振興課)

アステシアかさい内に屋内型遊戯施設とテレワークセンターを併設した施設「アスモ」を整備運営し、子育て環境の充実や賑わいの創出を図るとともに、ポストコロナ時代に合った新しい働き方を推進します。

〈主な内容〉

負担金等 3,200 万円

〈財 源〉

市の負担額 3,200 万円



■ 3歳未満児の保育料無償化

5,408 万円

(担当 こども未来課)

10月より所得にかかわらず、市内居住0~2歳児の保育料を無償化します。
(認可外保育所を利用する0~2歳児は42,000円を上限に補助)

〈主な内容〉

補助金等 5,408 万円

〈財 源〉

市の負担額 5,408 万円

■ 病児・病後児保育料の無償化

120 万円

(担当 こども未来課)

加西市に居住する児童の病児・病後児保育料を無償化します。

〈主な内容〉

補助金等 120 万円

〈財 源〉

市の負担額 120 万円

■ 学校給食費の無償化

1 億 4,590 万円

(担当 教育総務課)

子育て世帯の経済負担を軽減し、安心して子育てができるようにするため、市立小中学校、特別支援学校の児童生徒にかかる学校給食費を無償化します。

〈主な内容〉

材料費等 1 億 4,590 万円

〈財 源〉

負担金 1,700 万円

市の負担額 1 億 2,890 万円



■ 泉学童保育園整備事業

8,192 万円

(担当 こども未来課)

泉学童保育園専用棟の新園舎を建設します。

〈主な内容〉

泉学保育園建設事業 8,192 万円

〈財 源〉

国支出金 3,777 万円／県支出金 944 万円

市の負担額 3,471 万円(うち市の借金 2,780 万円)



■ 児童手当・児童扶養手当支給事業

6 億 9,027 万円

(担当 地域福祉課)

児童手当や児童扶養手当を支給し、子育て世代の経済的な負担を軽減します。

〈主な内容〉

児童扶養手当給付費 1 億 1,135 万円

児童手当給付費 5 億 7,892 万円

〈財 源〉

国支出金 4 億 3,793 万円／県支出金 8,905 万円

市の負担額 1 億 6,329 万円

■ 小学校・中学校・特別支援学校の管理運営

3億2,617万円

(担当 教育総務課)

市内の学校施設の管理運営を行います。4年度は、北条東小学校・下里小学校のプール塗装改修工事や北条中学校の武道場改修工事、学校施設の照明をLED化する照明機器更新工事等を実施します。

〈主な内容〉

北条東小学校・下里小学校プール塗装改修工事 1,400万円

北条中学校武道場改修工事 2,848万円

学校施設照明器具更新工事 4,840万円

修繕費 3,800万円

〈財 源〉

市の負担額 3億2,617万円

(うち市の借金 7,640万円)



■ STEAM 教育推進事業

1,500万円

(担当 教育総務課、学校教育課)

「STEAM」とは、Science(科学)、Technology(技術)、Engineering(工学)／English(英語)、Art(芸術／表現)、Mathematics(数学／算数)の頭文字を組み合わせた造語です。

文系・理系といった分野にとらわれず、自ら「問い」を立て学ぶことを重視した教育を推進します。

〈主な内容〉

・STEAM×学校づくり応援事業 570万円

・STEAM×プログラミング教育推進事業 230万円

〈財 源〉

市の負担額 1,500万円



■ 公民館・オークタウンの管理運営

7,944 万円

(担当 生涯学習課)

公民館及びオークタウンを管理運営し、小中学生から高齢者まであらゆる世代が参加しやすい講座を開催します。

〈主な内容〉

公民館の各種教室の開設費 373 万円

善防公民館・南部公民館本館照明 LED 化 700 万円

〈財 源〉

使用料等 355 万円

市の負担額 7,589 万円(うち市の借金 720 万円)



■ 図書館の管理運営

1 億 3,021 万円

(担当 図書館)

加西市立図書館の管理運営を行います。一般図書や児童書、CD、DVD など資料の充実を図ります。また、新たに電子図書の貸し出しサービスを開始します。

〈主な内容〉

図書資料等購入 1,450 万円

幼児・学校図書用一括購入 200 万円

電子図書ライセンス料等 600 万円

照明 LED 化(設計) 300 万円

〈財 源〉

市の負担額 1 億 3,021 万円

(うち市の借金 270 万円)



■ 総合教育センター事業

6,771 万円

(担当 総合教育センター)

加西市の教育における中核施設として、児童生徒の教育支援や健全育成、教職員の研修等を行っています。また、地域と連携を図りながら自主的課題に取り組む「地域未来塾」や、土曜日に教科の発展的な学習や体験活動を行う「土曜チャレンジ学習」なども実施します。

〈主な内容〉

総合教育センター照明 LED 化 400 万円

地域と学校の連携・協働体制構築事業 435 万円

健全育成事業 433 万円

〈財 源〉

県支出金 391 万円／諸収入 3 万円

市の負担額 6,377 万円(うち市の借金 360 万円)



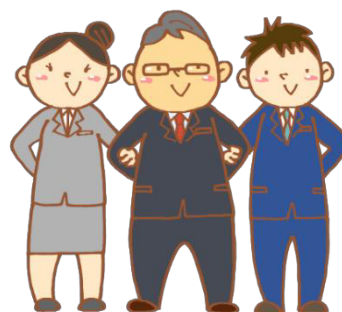
②産業振興と地域ブランドの強化に関する予算

■ 商工振興事業	2億9,304万円
(5ページの「アスモ」運営事業を除く)	(担当 産業振興課)

市内事業者の事業継続・新たな事業展開や起業・創業を支援するため、種々な事業を展開します。

〈主な内容〉

- ・小規模事業者持続化事業 500万円
機械器具備品の購入、店舗改修、販路開拓など、市内小規模事業者の事業再構築、事業承継、持続化事業にかかる経費の一部を補助します。
- ・新産業創出支援事業 1,500万円
ポストコロナ社会への対応として、機械装置、システム構築費、技術導入費など、デジタル技術を活用した新たな事業展開を行う事業にかかる経費の一部を補助します。
- ・脱炭素化設備等導入促進事業 1億5,000万円
事業者が脱炭素化のために実施する、再生可能エネルギー設備・省エネルギー設備の導入などの経費の一部を補助します。
- ・ビジネスコンテスト運営委託事業 930万円
地域課題を解決できるビジネスプランを募集し、コンテストを開催します。
受賞者にはフォローアップを行い、事業展開を支援します。
- ・ねっぴ～Pay 運用事業 3,600万円
地域通貨アプリ「加西市ねっぴ～Pay」を活用して、ポイント還元キャンペーン等による地域経済の活性化を図るとともにキャッシュレス決済を推進します。



〈財 源〉

国支出金 1,004万円

市の負担額 2億8,300万円



■ 農政推進事業

1 億 868 万円

(担当 農政課)

シカやイノシシなどの有害鳥獣による農産物等への被害の軽減を図るための鳥獣被害防止対策事業を行います。また集落営農組織、認定農業者への機械補助や法人化の支援事業を実施し、農政の推進および活性化を図ります。

〈主な内容〉

- 鳥獣被害防止対策事業 3,950 万円
- 電気防護柵補助金 500 万円
- 農業次世代人材投資資金 1,200 万円
- 農業経営スマート化促進事業 750 万円



〈財 源〉

- 県支出金 6,319 万円／負担金等 352 万円
- 市の負担額 4,197 万円

■ 地域農政推進事業

5,434 万円

(担当 農政課)

新規就農者への支援や、集落営農組織においての女性や若者の参画を推進する事業を実施します。また、地産地消を促すため、市内農産物を利用した加工品の開発への助成や、山田錦振興のため、10月1日の「日本酒の日」に合わせて試飲会や展示を行います。

〈主な内容〉

- 新規就農支援事業 900 万円
- 担い手育成施設整備支援事業 1,500 万円
- 加工品開発・地産地消推進事業 270 万円
- 農耕用大型特殊自動車免許取得補助金 150 万円
- 山田錦振興事業 150 万円



〈財 源〉

- 市の負担額 5,434 万円

■ 多面的機能支払交付金事業

3億925万円

(担当 農林整備課)

地域による農地・農業用水などの保全管理と、農村環境の保全向上や、老朽化が進む水路や農道などの施設の長寿命化に対し支援を行います。

〈主な内容〉

多面的機能支払交付金 3億185万円

〈財 源〉

県支出金 2億2,979万円

市の負担額 7,946万円



■ ため池・農業施設等整備事業

2億6,306万円

(担当 農林整備課)

地震・集中豪雨等による災害を防止し農村地域の防災力の向上を図るため、ため池の耐震調査などを実施します。また、東高室地区のほ場整備工事に着手します。

〈主な内容〉

長寿命化・防災減災事業 2,800万円

基盤整備促進事業 2億円

下里川岸呂井堰実施設計 1,000万円

〈財 源〉

国県支出金 1億6,618万円

地元分担金 2,913万円

市の負担額 6,775万円

(うち市の借金 5,740万円)

■ 林業振興管理事業

3,388万円

(担当 農林整備課)

山林を整備し、加西の美しい里山の再生を図ります。自治会等が行う里山整備への補助や、山地災害を防ぐための間伐などを実施します。

〈主な内容〉

里山整備補助金 150万円

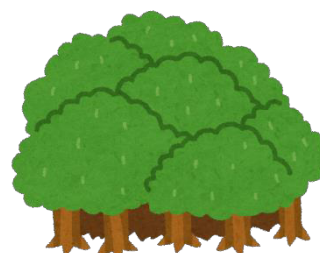
県単独治山事業 2,000万円

〈財 源〉

県支出金 1,609万円／地元分担金 408万円

市の負担額 1,371万円

(うち市の借金 200万円)



■ 地籍調査事業

3,897 万円

(担当 用地課)

地籍の明確化を図るため、一筆ごとの土地の所有者、地番、地目を調査し、境界の位置と面積を測量する地籍調査を実施します。

〈主な内容〉

地籍調査委託料 3,218 万円

〈財 源〉

県支出金 2,916 万円

市の負担額 981 万円



■ 企業会計への繰出(下水道事業)

3 億 2,119 万円

(担当 上下水道管理課)

企業会計は、事業による収入をもって運営されていますが、経費の負担区分に従って、一般会計から繰出しています。

〈主な内容〉

下水道事業会計(農業集落排水)への繰出金 3 億 2,119 万円

〈財 源〉

市の負担額 3 億 2,119 万円

③健康づくりと福祉の充実に関する予算

■ 高齢者福祉事業(介護保険サービス除く) 8,027 万円

(担当 長寿介護課)

高齢者福祉の推進を図るため生きがい支援、生活支援や住環境支援などを実施します。

〈主な内容〉

- 高齢者入所支援事業 3,363 万円
- 老人クラブ活動助成事業 1,397 万円
- シルバー人材センター運営事業 1,046 万円
- 介護人材確保事業 389 万円
- 住宅助成事業 700 万円



〈財 源〉

- 県支出金 1,445 万円／利用者負担金 440 万円
- 市の負担額 6,142 万円

■ 福祉医療費助成事業 3 億 3,574 万円

(担当 国保医療課)

乳幼児・こども、高齢者、重度障害者や母子家庭・父子家庭の方々が安心して生活できるよう、医療費の自己負担額の一部を助成します。重度心身障害者医療費の助成対象を、精神障害者保健福祉手帳 3 級まで拡大します。また、未熟児の入院について養育医療券を交付します。

〈主な内容〉

- 乳幼児等医療助成費 9,900 万円
- こども医療費助成費 9,100 万円
- 重度心身障害者医療助成費 7,950 万円
- 高齢重度心身障害者特別医療助成費 5,250 万円
- 高齢期移行助成費 300 万円
- 母子家庭等医療助成費 750 万円
- 未熟児養育医療給付費 240 万円



〈財 源〉

- 国支出金 106 万円／県支出金 9,697 万円
- 広域連合支出金 1,200 万円／市の負担額 2 億 2,571 万円

■ 母子保健事業 3,544 万円

(4 ページのかさいすくすく子育て定期便、出産祝い金を除く) (担当 健康課)

妊娠期から乳幼児期までの母子を対象に健診・訪問・相談サービスなどを実施し、特定不妊治療に要する費用の一部を助成します。妊産婦健診の助成や、不妊治療・不育症治療費用を助成します。

〈主な内容〉

妊婦健康診査助成事業 2,008 万円
新生児聴覚検査助成事業 140 万円
産婦健康診査助成事業 215 万円
不妊治療費助成事業 285 万円

〈財 源〉

国支出金 276 万円
県支出金 187 万円
市の負担額 3,081 万円



■ 予防事業 1 億 3,792 万円

(担当 健康課)

感染症を予防するため、定期予防接種の個別接種や任意で実施するおたふくかぜや季節性インフルエンザ予防接種の助成を、対象を拡大して実施します。

〈主な内容〉

定期接種委託料 1 億 2,000 万円
任意接種委託料 1,000 万円

〈財 源〉

国支出金 124 万円／県支出金 140 万円
市の負担額 1 億 3,528 万円



■ 生活保護対策事業 3 億 6,415 万円

(担当 地域福祉課)

生活に困窮する方に対して必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、自立を助長します。

〈主な内容〉

生活保護費支給費 3 億 2,235 万円
生活困窮者自立支援事業 3,839 万円
生活困窮者自立支援金事業 341 万円

〈財 源〉

国支出金 2 億 7,019 万円
県支出金 425 万円
市の負担額 8,971 万円

■ 障がい者福祉事業

14 億 4,533 万円

(担当 地域福祉課)

障がい者福祉の向上と社会参加の促進を図るため、自立支援給付や地域生活支援などの福祉サービスを適切に利用できるよう支援します。

〈主な内容〉

介護訓練等給付費(訪問系、日中活動系サービスなど) 10 億円

善防園管理運営委託料 1 億 623 万円 自立支援医療等給付費(透析など) 2,500 万円

相談支援事業委託料 2,730 万円 福祉タクシー賃借料 400 万円

障害児通所給付費 8,500 万円

〈財 源〉

国支出金 6 億 391 万円／県支出金 2 億 9,699 万円

社会福祉施設給付費収入など 1 億 560 万円

市の負担額 4 億 3,883 万円

■ 健康推進対策事業

6,793 万円

(担当 健康課)

町ぐるみ健診の実施や生活習慣病、歯周病などの予防事業等を実施します。また、運動ポイント事業や食育事業を実施し、健康づくりを推進します。

また、誰もが健やかに、幸せに暮らすことができる「健幸都市加西」の推進のため、実施計画を作成します。

〈主な内容〉

がん検診委託料 2,000 万円

医療機関診査業務委託料 1,700 万円

運動ポイント事業 1,000 万円

食育事業 334 万円

健幸都市推進事業 276 万円

〈財 源〉

国支出金 112 万円／県支出金 225 万円

諸収入 603 万円／市の負担額 5,853 万円



■ 高齢者保健介護予防事業

1,168 万円

(担当 国保医療課・健康課・長寿介護課)

75 歳以上の後期高齢者に訪問指導や講話を実施し、フレイル(虚弱)の予防・早期発見・早期支援を市内全域に拡充して行います。

〈主な内容〉

事業費 1,168 万円

〈財 源〉

諸収入 1,138 万円／市の負担額 30 万円

■ 体育活動推進事業

1,479 万円

(担当 文化・観光・スポーツ課)

市内のスポーツ団体の活性化とスポーツの推進を図るとともに、市民の健康と体力づくりに寄与します。第 10 回記念大会となるグリーンパークトライアスロンや市民向けのスポーツ教室、ヴィクトリーナ姫路と連携した事業等を実施していきます。

〈主な内容〉

トライアスロン大会委託料 500 万円
スポーツ教室委託料 70 万円
ヴィクトリーナ姫路連携事業 130 万円
スポーツ少年団補助金 116 万円

〈財 源〉

市の負担額 1,479 万円



■ 企業会計・特別会計への繰出

22 億 300 万円

(病院・国保・介護・後期高齢特別会計)

(担当 病院・国保医療課・長寿介護課)

企業会計・特別会計は市民の皆様が納付される保険料や国・県支出金などの収入のほか、法律に基づく一般会計からの繰出により運営されています。

〈主な内容〉

病院事業会計への繰出金 7 億 8,025 万円
国民健康保険特別会計への繰出金 3 億 9,000 万円
介護保険特別会計への繰出金 8 億 4,000 万円
後期高齢者医療特別会計への繰出金 1 億 9,275 万円

〈財 源〉

国支出金 1 億 644 万円／県支出金 2 億 8,240 万円
諸収入 307 万円／市の負担額 18 億 1,109 万円



④都市基盤づくりと定住促進に関する予算

■ 塵芥処理事業・最終処分場事業

し尿収集・処理事業

4億8,525万円

(担当 環境課)

加西市では小野加東加西環境施設事務組合に加入し、家庭から出る燃えるごみを小野クリーンセンターへ持ち込んで焼却処理しています。また、粗大ごみ拠点回収を実施しています。

し尿は市内全域で民間委託により収集し、施設運転管理業務の包括委託を行っています。

〈主な内容〉

小野加東加西環境施設事務組合負担金 1億3,647万円

廃棄物処理委託料 1億7,000万円

し尿処理施設包括運転管理業務委託料 9,446万円

し尿収集委託料 6,000万円



〈財 源〉

利用者負担額等 9,712万円

市の負担額 3億8,813万円

■ 環境保全対策事業

2,746万円

(担当 環境課)

地球環境保全のために、大気水質等の検査や新エネルギー設備設置補助などを行います。

また、脱炭素化に向け再生可能エネルギーの導入を促進・抑制する区域を設定するためのゾーニングマップを作成します。

〈主な内容〉

新エネルギー設備設置補助金 300万円

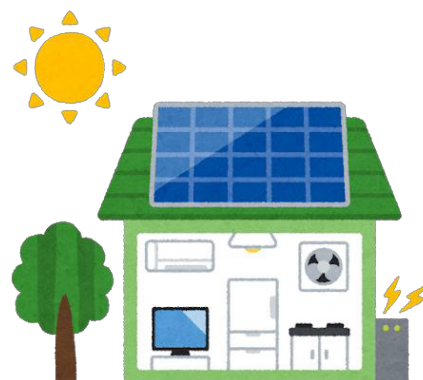
電気自動車導入補助金 150万円

再エネ促進区域設定に向けたゾーニング事業 1,600万円

〈財 源〉

県支出金 12万円／諸収入 1,283万円

市の負担額 1,451万円



■ 道路等整備事業

7億 8,797万円

(担当 土木課、開発推進課)

幹線道路の整備、道路・橋梁の修繕、通学路安全対策、市道の草刈を行う自治会への補助を行います。鶉野飛行場線や上宮木玉野線の整備工事などを実施します。

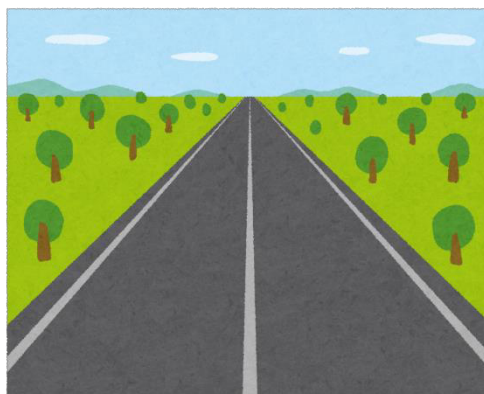
〈主な内容〉

幹線道路網の整備(市道鶉野飛行場線・市道上宮木玉野線) 4億 3,950万円

道路修繕事業 1億 5,000万円

橋梁点検・修繕 5,800万円

市街路事業 810万円



〈財 源〉

国支出金 1億 9,765万円

市の負担額 5億 9,032万円

(うち市の借金 3億 2,370万円)

■ 市民会館北側駐車場整備事業

3,000万円

(担当 文化・観光・スポーツ課)

市民の芸術文化活動の拠点である市民会館について、車両進入路の急こう配を緩和するとともに緩やかなスロープ、車寄せの設置等、誰もが使いやすい北側駐車場を整備します。

〈主な内容〉

北側駐車場整備設計委託料 300万円

北側駐車場整備工事 2,700万円

〈財 源〉

市の負担額 3,000万円

(うち市の借金 3,000万円)



■ 耐震化促進事業

863 万円

(担当 都市計画課)

耐震化に係る住宅の改修工事などに対し助成することで、住宅の耐震化推進を図ります。

〈主な内容〉

簡易耐震診断委託料 63 万円

耐震改修助成事業 800 万円

〈財 源〉

国支出金 382 万円

県支出金 102 万円

市の負担額 379 万円

■ 企業会計への繰出(水道・下水道事業)

4 億 7,196 万円

(担当 上下水道管理課)

企業会計は、事業による収入をもって運営されていますが、経費の負担区分に従って、一般会計から繰出しています。

〈主な内容〉

水道事業会計への繰出金 1,655 万円

下水道事業会計(公共下水・コミュニティプラント)への繰出金 4 億 5,541 万円

〈財 源〉

市の負担額 4 億 7,196 万円

■ 水道料金の値下げ

9,876 万円

(水道事業会計)

(担当 上下水道管理課)

4 月以降の検針分より、水道料金を一律 10%値下げします。

2 ヶ月あたり 40 立方メートルを使用する家庭では、年間 4,260 円の負担減となります。

〈主な内容〉

事業費 9,876 万円

〈財 源〉

市の負担額 9,876 万円



■ 災害対策事業

1 億 4,387 万円

(担当 危機管理課)

鶉野飛行場跡備蓄倉庫に保管する備蓄品の購入を実施し、災害対策を進めていきます。また、防災情報が受け取れるよう、コミュニティ無線を整備します。4 年度は、九会・富合地区の一部の整備を行います。

〈主な内容〉

備蓄品購入事業 350 万円

コミュニティ無線設備工事 1 億 840 万円

〈財 源〉

国支出金 8,130 万円／諸収入 40 万円

市の負担額 6,217 万円(うち市の借金 4,030 万円)

■ 消防事業(常備消防・非常備消防・防災基盤整備)

7 億 8,847 万円

(担当 危機管理課)

平成 23 年度から北はりま消防組合(加西市・西脇市・加東市・多可町)において、消防事務などの共同処理を行っています。また、地域で活動する消防団の運営補助・手当の支給とその基盤整備として小型動力ポンプ積載車などを購入します。

〈主な内容〉

北はりま消防組合負担金 6 億 6,128 万円

消防団運営費 8,890 万円

〈財 源〉

県支出金 13 万円／諸収入 3,825 万円

市の負担額 7 億 5,009 万円(うち市の借金 2,600 万円)



■ 地域活性化拠点施設管理運営事業

8,817 万円

(担当 鶉野未来課)

加西市地域活性化拠点施設「sora かさい」を 4 月にオープンし、管理運営します。「sora かさい」では、地域の歴史文化の発信、物販・飲食サービスの提供、観光案内、各種交流イベントの実施を行い、交流人口の増加やまちの賑わい創出を図ります。

〈主な内容〉

地域活性化拠点施設管理運営費 5,100 万円
平和ツーリズム推進事業 1,400 万円
グリーンスローモビリティ導入実証実験 400 万円

〈財 源〉

諸収入 54 万円
市の負担額 8,763 万円
(うち市の借金 270 万円)



■ 鶉野飛行場跡活用整備事業

4,060 万円

(担当 鶉野未来課)

滑走路や防空壕、機銃座などの戦争遺跡が数多く残る、鶉野飛行場跡周辺をフィールドミュージアムとして活用し、平和学習や観光誘客に取り組めます。

〈主な内容〉

爆弾庫シアター製作 2,400 万円
戦争遺跡群周辺環境整備等 1,000 万円

〈財 源〉

市の負担額 4,060 万円
(うち市の借金 900 万円)

■ UJI ターン促進補助事業・通学定期券購入補助事業 2,200 万円

(担当 人口増政策課)

奨学金を受けて大学等に進学し卒業した後にUターンして加西市に住まれる方や、就職等で加西市に移り住まれる方が、返還されている奨学金の一部を補助します。また、市内から通学する大学生等の定期券購入費の一部を助成することで、若者の地元定着を促進します。

〈主な内容〉

UJI ターン促進補助事業 1,100 万円

通学定期券購入補助事業 1,100 万円

〈財 源〉

市の負担額 2,200 万円

■ お試し居住施設調査事業 1,200 万円

(担当 人口増政策課)

都市部からの人の流入と地域の賑わいづくりのため、古民家(空き家)のリノベーションを 3 年計画で行い、移住希望者向けのお試し滞在や総合相談窓口として活用します。初年度となる 4 年度は、マーケティング調査や家屋調査を行います。

〈主な内容〉

調査委託 1,200 万円

〈財 源〉

国支出金 600 万円／市の負担額 600 万円

■ 移住定住促進事業 8,850 万円

(担当 きてみて住んで課)

若者世帯に住宅購入に対する補助や新婚世帯向けの家賃(敷金・礼金も対象)や引越費用に係る事業を行います。また、中間支援組織を活用し、移住定住にかかるさまざまな相談を受け付けます。

〈主な内容〉

若者世帯定住促進住宅補助事業 4,000 万円

新婚世帯向け家賃補助金 1,550 万円

結婚新生活支援事業 800 万円

移住定住相談業務 250 万円



〈財 源〉

国支出金 540 万円／県支出金 75 万円

市の負担額 8,235 万円

⑤住民主体のまちづくり・人づくりの推進に関する予算

■ ふるさと創造事業 1,850 万円

(担当 ふるさと創造課)

小学校区を単位とした地域住民主体によるまちづくり組織である「ふるさと創造会議(まちづくり協議会)」の活動に対して交付金を支給し、地域課題解決に向けたまちづくり活動や組織強化等の取組みを推進します。

〈主な内容〉

ふるさと創造会議交付金 1,850 万円

〈財 源〉

市の負担額 1,850 万円



■ 若者応援事業 624 万円

(担当 ふるさと創造課)

結婚を希望する男女をサポートセンターがマッチングを行い、結婚を支援したり、婚活セミナーや婚活イベントを実施し出逢いの場を提供します。また、若者の地域づくり活動への参画や新たに起業する事業を支援します。

〈主な内容〉

出逢いサポートセンター運営事業 564 万円

若者応援事業助成金 60 万円

〈財 源〉

市の負担額 624 万円



■ 女性活躍推進事業 129 万円

(担当 ふるさと創造課)

男女共同参画、女性活躍を推進するため、地域で活躍する女性リーダーを育成することを目的にセミナーの実施や団体などへの補助を行います。

〈主な内容〉

女性リーダー育成事業 42 万円

女性活躍推進啓発事業 37 万円

女性チャレンジ支援助成金 20 万円

地域女性活躍補助金 30 万円

〈財 源〉

市の負担額 129 万円



■ 播磨国風土記関連事業

1,100 万円

(担当 文化・観光・スポーツ課)

5月4日に「第6回加西能」を開催し、日本を代表する能楽師による能・狂言の上演や地元の子ども達で結成した「加西市こども狂言塾」による新作狂言「根日女」を上演することにより、郷土愛や誇りを育むとともに、播磨国風土記ゆかりの地であることを全国にPRします。

〈主な内容〉

根日女伝承事業 450 万円
加西能開催事業 610 万円
風土記講座開催事業 40 万円

〈財 源〉

市の負担額 1,100 万円



■ 観光事業

6,631 万円

(担当 文化・観光・スポーツ課)

魅力にあふれた加西市を発信し、市民がふるさと加西に誇りを持ち、市外からは何度も訪れたいくなるようなまちづくりを推進していきます。市民主体のイベントを実施し、交流人口や関係人口を増やす取組を実施していきます。

〈主な内容〉

加西サイサイまつり事業 815 万円
サイクルツーリズム推進事業 250 万円
気球の飛ぶまち加西事業 430 万円
観光協会への委託・補助 3,014 万円

〈財 源〉

市の負担額 6,631 万円



■ 市制 55 周年記念事業

900 万円

(担当 秘書課)

令和 4 年、加西市は市制 55 周年を迎えます。これまでのあゆみを振り返り、ともに祝うため周年事業を実施します。

〈主な内容〉

55 周年記念式典・コンサート 900 万円

〈財 源〉

市の負担額 900 万円

■令和4年度 わかりやすい加西市の予算

■発行 令和4年3月

■編集 加西市総務部財政課